

g @ m e . (2003)

g@me.

メディア 映画

ジャンル サスペンス ミステリー ロマン스

製作国 日本

色彩 Color

時間 105分

初公開日 2003/11/08

公開情報 東宝

【キャッチコピー】

出会いは、誘拐だった。

【解説】

人気ミステリー作家・東野圭吾の誘拐小説『ゲームの名は誘拐』を藤木直人と仲間由紀恵主演で映画化したラブ・サスペンス。屈辱を味わわされた男が偶然出会った復讐相手の娘と共謀し、緻密に計画された身代金3億円の狂言誘拐を実行するが…。監督は「破線のマリス」「ミスター・ルーキー」の井坂聡。

広告代理店のやり手クリエイター・佐久間俊介。彼は今、大手ビールメーカーの新商品キャンペーンを任されていた。だがある時、彼の案件はそのビール会社の副社長・葛城勝俊に破棄されてしまう。更には葛城から無能呼ばわりされる佐久間。プライドを傷つけられた彼はその夜、あてもなく葛城邸に向かった。その時、佐久間は偶然に葛城の娘・樹理と出会う。彼女は葛城の愛人の子として生まれ、不遇な生活を強いられていた。葛城に恨みを持つ2人はすぐに意気投合。佐久間が犯人、樹理が人質を演じる“誘拐というゲーム”を画策する…。

【クレジット】

監督	井坂聡
エグゼクティブプロデューサー	関一由 宅間秋史
プロデューサー	小岩井宏悦 増田久雄 三田美奈子
制作	亀山千広 島谷能成 遠谷信幸 武政克彦
原作	東野圭吾
脚本	尾崎将也 小岩井宏悦
撮影	佐々木原保志
美術	金田克美
編集	阿部互英
音楽	松原憲
照明	渡邊孝一

『ゲームの名は誘拐』（光文社刊）

録音
助監督
出演

瀬川徹夫		
大野伸介		
藤木直人		佐久間俊介
仲間由紀恵		葛城樹理
石橋凌	Ryo Ishibashi	葛城勝俊
宇崎竜童		小塚滋
IZAM	IZAM	安藤純平